アジア経済論特講 II

選択　　2単位

長田　　博

1. 授業の概要（ねらい）

春期には、①世界経済におけるアジア経済の位置づけ、②アジア諸国間の有機的経済関係を中心に講義した。

秋期は、アジアの各国経済の現状と特徴について学ぶ。講義にあたっては、統計データを重視したアプローチを使用し、具体的なイメージが湧くように工夫したい。

毎回の授業内容の基本構成は次の通り。

①最初30分間でアジア経済の最新ニュースを取り上げ、簡単に解説し、そのあと皆でそれについて議論します。

②次の20分間で、統計数値を見て、各国経済のマクロ的特徴を読み解く。

③残りの時間で、各国経済の歴史・現状・課題について講義。

2. 授業の到達目標

①アジア経済の現状に関するニュースに関心を持つ。

②アジア諸国の経済発展の歴史と現状について概略が説明できる。

③マクロ統計指標を読み解き、各国経済の特徴が説明できる。

3. 成績評価の方法および基準

ニュースに関する議論への参加（25%）、テーマに関するプレゼン（25%）、レポート（50%）。

レポートはアジアの国1か国（自国以外）を取り上げ、経済を中心に歴史的展開、現状、特徴をまとめる。

4. 教科書・参考文献

教科書

授業中に指示する。

5. 準備学修の内容

前週に配布する統計資料を見て、その国の経済の特徴を把握したうえで授業に出席すること。

6. その他履修上の注意事項

講義への積極的参加、すなわち質問・コメントを歓迎します。

7. 授業内容

【第1回】　①後期の講義概要説明、②各国経済についての調べ方とマクロ経済統計データの読み方
【第2回】　韓国経済
【第3回】　台湾経済
【第4回】　中国経済
【第5回】　タイ経済
【第6回】　ベトナム経済
【第7回】　カンボジア経済
【第8回】　マレーシア経済
【第9回】　シンガポール経済
【第10回】　フィリピン経済
【第11回】　インドネシア経済
【第12回】　インド経済
【第13回】　ミャンマー経済
【第14回】　期末レポートのプレゼンテーションとディスカッション（1）
【第15回】　期末レポートのプレゼンテーションとディスカッション（2）、期末レポート提出期限